

来年4月
からの

消費税増税の中止を あなたの思いを署名に

衆議院議長 殿
参議院議長 殿

【請願趣旨】

2014年4月から消費税率を8%に引き上げるかどうか、暮らしと日本経済にとって重大問題となっています。

どの世論調査でも、多くの国民が消費税増税を予定通り実施することに反対しています。将来の消費税増税が必要と考えている方のなかにも、いまは引き上げるべきではないという意見が少なくありません。国民の意思を無視して大增税の道を突き進むことは許されません。

いま、長期にわたって国民の所得が減少し、消費が落ち込み、そのために景気が悪化する深刻な「デフレ不況」が続いています。こんなときに消費税を増税すれば、消費をさらに冷え込ませ、日本経済を一段と危機に陥れてしまうでしょう。その結果、消費税以外の税収を減らして、財政はむしろ悪化させてしまいます。

来年4月からの消費税増税を中止して、暮らしと経済への打撃をストップさせるべきです。

以上の趣旨にたって、次のことを求めます。

【請願事項】

来年4月からの消費税増税の実施を中止すること

氏 名	住 所

日本共産党

【お願い】 この署名は、最寄りの共産党事務所にお届けいただくか、下記にファックスしていただくようお願いします。日本共産党国会議員団近畿ブロック事務所 Fax 06-6764-9115

いま
消費税
アップは
ダメ

一点で
力
合わせよう

折り目

増税暴走 国民ノー

予定通り実施すべき

(数字は%)



17

日経

21

毎日

22.5

共同

「中止」、「先送り」など

79

日経

76

毎日

73.8

共同

来年4月実施予定の消費税8%増税。どの世論調査でも反対が多数、「予定通り実施すべき」は2割程度です(グラフ)。「消費税増税自体は賛成」という人にも延期の声が広がり、政権内からも「先送り」論が出ています。

再来年10月からは10%増税の規模は13.5兆円と史上最大で、

日本経済と国民生活に与える影響は重大です。それでも増税強行をはかる安倍政権の暴走は許せません。

日本共産党は、消費税増税そのもので意見の違いはあっても、「4月実施は中止を」という一点で力をあわせることを呼びかけています。

日本共産党

近畿民報

発行/日本共産党国会議員団
近畿ブロック事務所
2013年9月号外 No.6

〒540-0004 大阪市中央区玉造2丁目15番7号USビル2F
Tel.06(6764)9111 Fax.06(6764)9115
Eメール-jcpcinkiki@cronos.ocn.ne.jp

※日本共産党は
以上の見解を
発表しました。